

Jan 29th, 2025 令和6年度東京大学宇宙線研究所 共同利用発表会



ガス飛跡検出器による暗黒物質探索実験

身内賢太朗

竹内康雄 東野聡

寄田浩平 田中雅士(早稲田大)

Neil Spooner Alasdair G McLean (University of Sheffield)

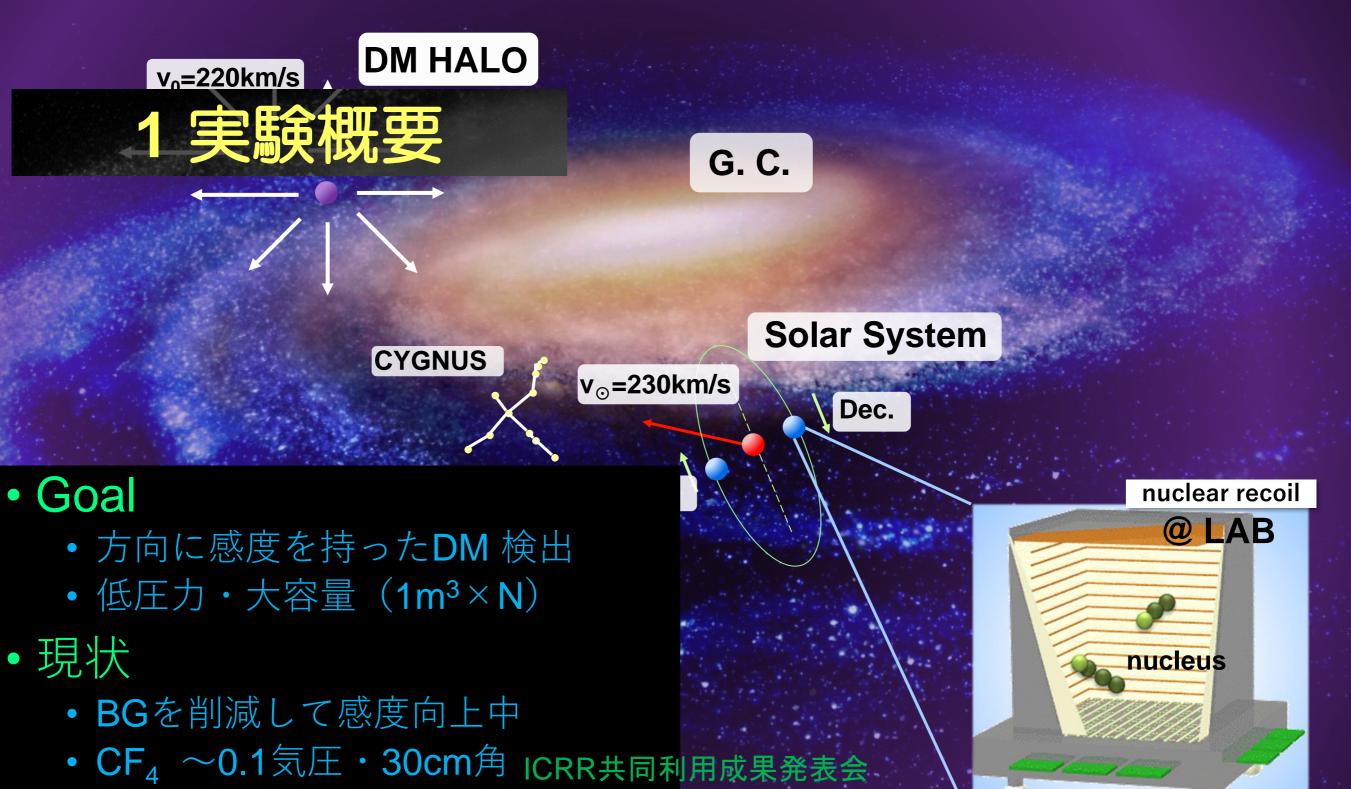
南野 彰宏 芝山 凌 佐々木優斗 (横国大)

小貫良行(東大) 藤井俊博(大阪公立大) 鶴剛 (京大)

鈴木 啓司 谷口 紘大(神戸大)

実験概要

2024年度報告



2. 2024年度報告

- 研究費
 - 35万円配分(物品費5万円 旅費30万円) ほぼ執行済
- 研究内容
 - 地下測定
 - ・ 低BG μ-PICを用いたDM run (NIMA 1072(2025)170145)
 - ガス中の不純物除去 (2024 J. Inst. 19 P02004)
 - 中性子測定(早稲田・横国グループ)

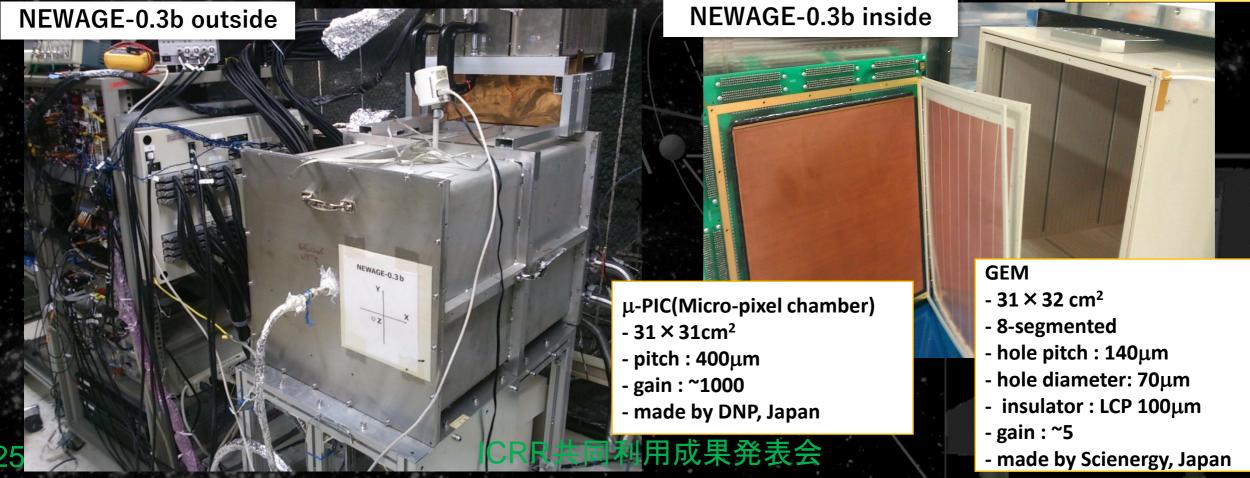
関連:南野氏発表

- R&D
 - 陰イオンガス
 - 大型TPC (C/N-1.0)
- その他
 - 国際情勢のレビュー (JAIS-473, 2024)

ICRR共同利用成果発表会

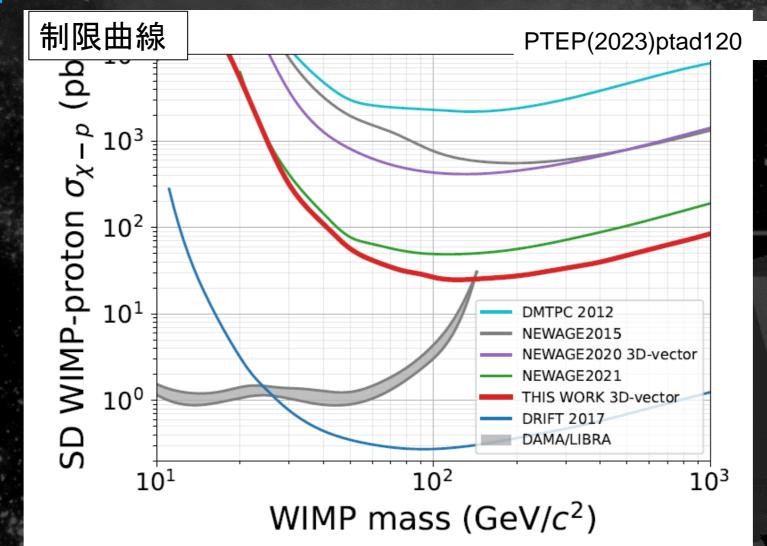
- 検出器: NEWAGE-0.3b"
 - Detection Volume: 31×31×41cm³
 - ~1500ch readout system
 - Gas: CF₄ at 0.1atm (50keVee threshold)
 - 3D nuclear tracks
 - gamma-ray BG rejection

Field cage
Drift length: 41cm
PEEK + copper wires



• PTEP2023結果

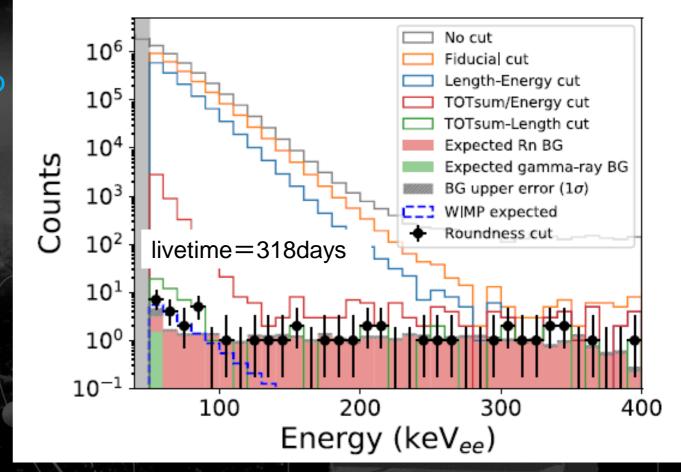
- ・方向感度解析として世界最高感度
- ×2 improvement from NEWAGE 2021
- X10 improvement from NEWAGE2020 3D-vector analysis

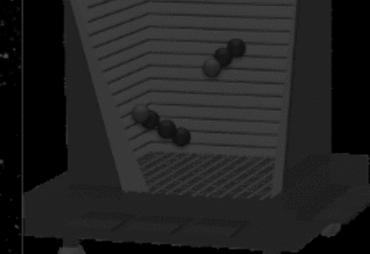


PTEP(2023)ptad120

- 探索感度向上
 - 低BG化:現行機で1桁は落とせる (右図参照)
 - ・大型化:その先の探索に向けて

- BG源
 - チェンバー内ラドン
 - 外部γ線
 - その他





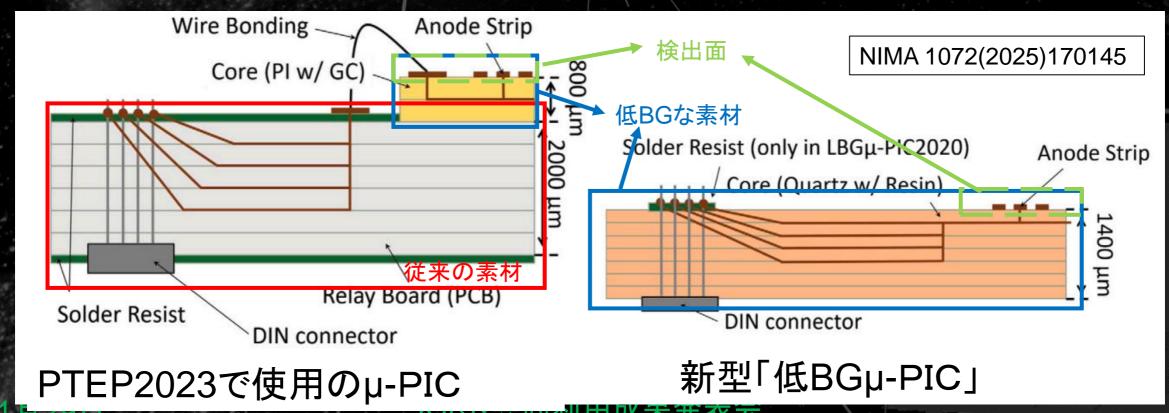
• 低BG化(ラドン低減)

- 低BG μ-PIC製作
 - 2020年 1枚
 - 2023年 2枚

NIMA 1072(2025)170145

• 2025年(3月完成予定)

μ-PICの構造と材料



6

低BG µ-PIC製作

• 2020年、2023年版共に低BG製作OK

NIMA 1072(2025)170145

Table 3	3
---------	---

Radon emanation measurement results. All upper limits are 90% C.L.

	Sample	²¹⁴ Po rate [count/day]	Radon emanation rate [mBq/m³]	Radon emanation rate [mBq/μ-PIC]
PTEP	2023で使用のµ-PIC	34.1 ± 4.9	85.2 ± 17.4	2.3 ± 0.5
	LBGμ-PIC2020	<2.0	<5.1	<0.14
	$LBG\mu$ -PIC2023-1	< 0.6	<1.5	< 0.04
	LBGμ-PIC2023-2	< 0.7	<1.8	< 0.05

低BG μ-PIC製作

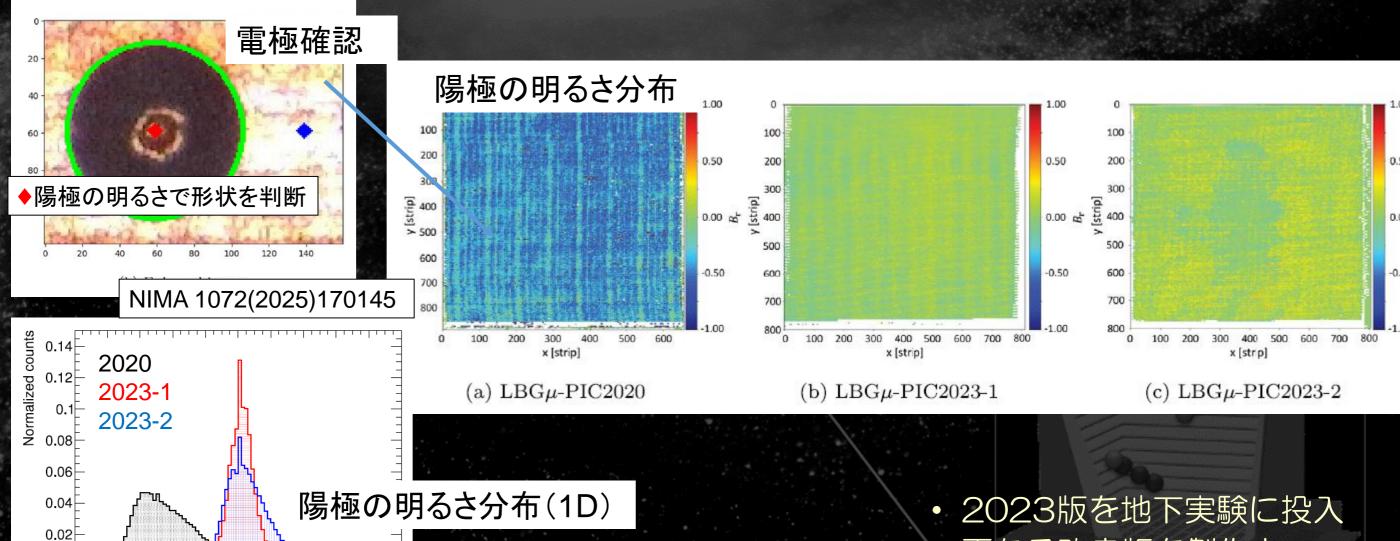
・検出器として

-0.8 -0.6 -0.4 -0.2

0

0.2 0.4 0.6 0.8

- 2020年版:ピクセル形状が不均一 (下図で全体的に暗い&ムラあり)
- 2023年版:ピクセル形状は改善2枚中1枚はショート多数

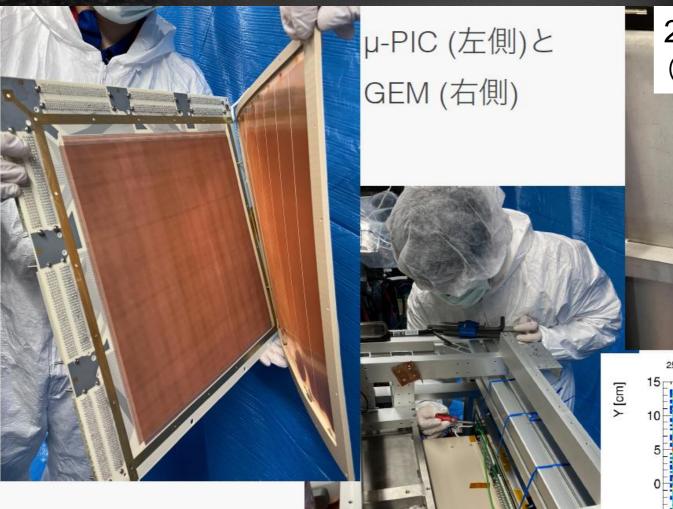


ICRR共同利用成果発表会

更なる改良版を製作中

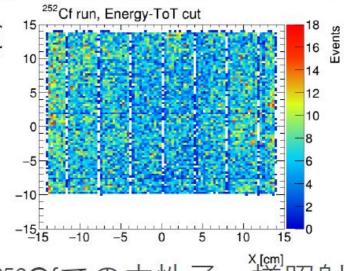
• 低BG µ-PICによるDM run

• インストール: 2023年12月



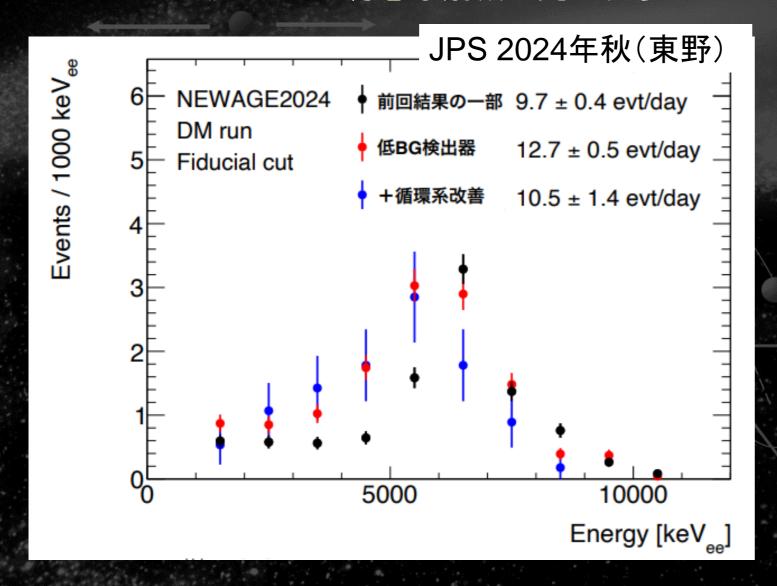
2023年度共同利用成果発表会 (東野)

インストールの様子 2023年12月15日完了



低BG μ-PICによるDM run

• ラドンBG:有意な削減は見られず



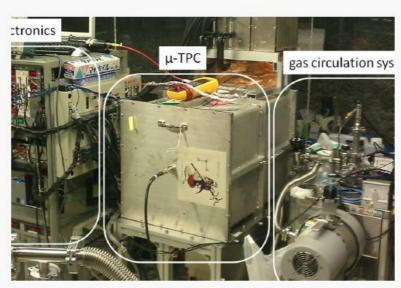
- μ-PIC以外のラドン源を調査
- ラドンBGの低エネルギーへの寄与を 調査

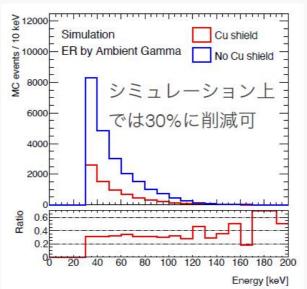
低BG化 (ラドン以外)

JPS 2024年秋(東野)

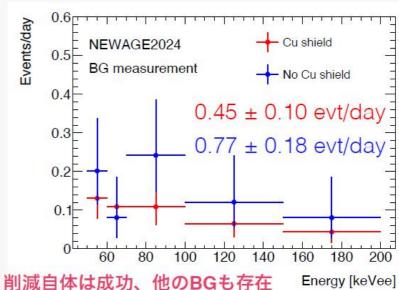
- ・外部ガンマ線
- 外部中性子

銅シールド (環境ガンマ対策)







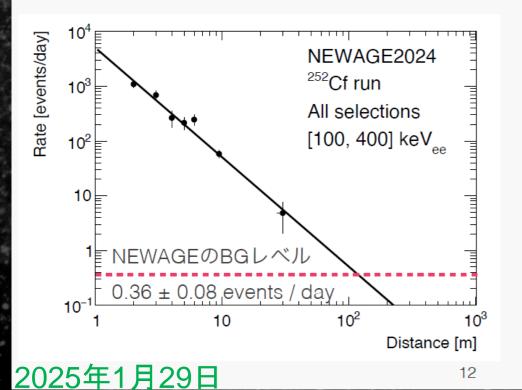


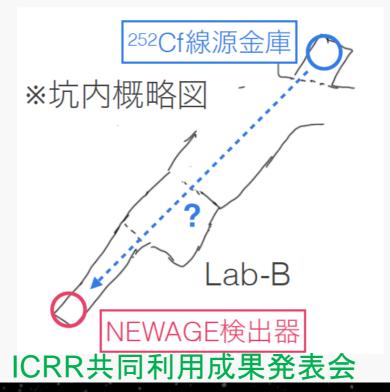
低BG化 (ラドン以外)

- 外部ガンマ線
- 外部中性子

JPS 2024年秋(東野)

- 252Cf 中性子線源とNEWAGE検出器からの距離によるレート遷移を調査
 - → NEWAGEのevent selectionをかけた後のイベント数で比較
- 100 m先の中性子線源にも感度があることがわかった





- 252Cf線源を坑外に移動してBG run
- 計数率 (100-400keV)
 - 線源@坑内 0.40 ± 0.12 events / day
 - 線源@坑外 0.20 ± 0.09 events / day
 - 線源周り遮蔽を追加して以降の測定を行う

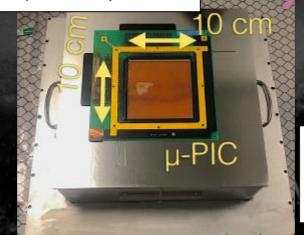
12

• 大型化:CYGNUS-KM/NEWAGE-1.0(C/N-1.0)

・地下でのBG低減の経験を反映しながら コミッショニング/移設準備



モジュール1

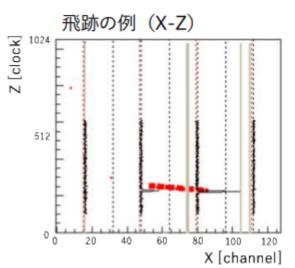


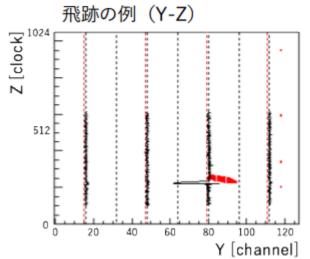
生井 2024年12月 MPGD研究会

モジュール1(背面)

モジュール1での飛跡検出

飛跡のパラメータから反跳粒子の識別を行う





赤線:hit

黒線:ADC波形

Energy: 498.7 keV

Length: 3.1 cm

→ protonと推測される

MPGD2024 2024/12/23-24

・まとめ

・地下測定:低BGμ-PIC runデータ取得中

• 大型ガスTPC:コミッショニング中

